

「知人が陽性」その時どうする？

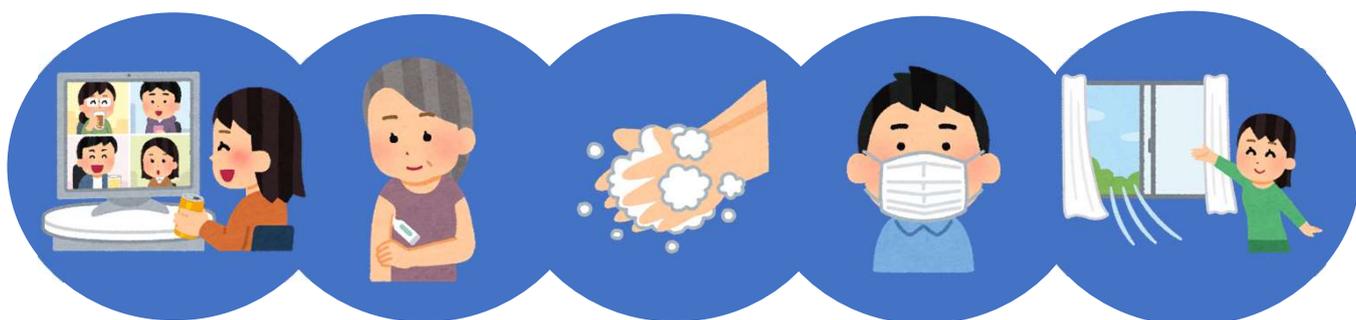
～新型コロナウイルス感染症への備え～



新型コロナウイルス感染症については、いつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況です。親しい友人・知人など身近な方が感染したとしても、自身への感染を防ぐために、日ごろからの感染対策が重要です。

このリーフレットは、身近な方から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡があったときに、市民の皆さまが行うことについてまとめたものです。

ご自身や大切な方の健康を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。



Q1 知人から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡が来たら

A1 次の項目について、陽性者に確認してください。

- ◆ 陽性者に確認する事項
 - ✓ 検査日
 - ✓ 発病（症状が出た）した日
 - ✓ 発病した2日前から**共に行動した日**を確認する。※無症状の方は検査日の2日前から
- ◆ ご自身の体調を確認し症状がある場合はすぐ受診する。
- ◆ 感染の可能性がある状況か確認する。

Q2 感染の可能性がある状況とは？

A2 次のような状況を参考にしてください。

- ◆ 陽性者と、感染可能期間中（発病した2日前から入院や自宅待機開始までの期間）に、**マスクをしないで（アゴにずらして）**会話をした人です。
- ◆ 目安は「**対面で話す**」、距離は「**1メートル以内**」、時間は「**15分以上**」です。
- ◆ このほか、「咳やくしゃみをしていた」「換気が悪かった」「大きな声を出した」場合は、感染の可能性があると考えましょう。

参考：国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9357-2019-ncov-02.html>

Q3 「陽性者」にならないためには？

A3 次のことに注意しましょう。

陽性者となると、外出自粛など社会活動が大きく制限されてしまいます。日ごろから感染対策を行い、新型コロナウイルス感染症を予防しましょう。

1. 換気の徹底
2. 手洗い（手指消毒）（目や鼻など首から上を触る前にも）
3. マスクは正しく常に着用
4. 友人などと集まりたい時は、オンラインで行うなど工夫を
5. 体調不良時は仕事や学校を休む
6. 食事、おやつ、歯磨きなど、マスクを外す場面では会話をしないなど、**飛沫に注意**
7. 同居者以外との会食等の接触を控える

「知人が陽性」その時どうする？

～新型コロナウイルス感染症への備え～



知人が陽性者に、感染の可能性は？

感染可能期間

- 陽性者が有症状の場合 症状が発現した日の2日前 … 令和 年 月 日
- 陽性者が無症状の場合 検体を採取した日の2日前 … 令和 年 月 日

陽性者との接触

- 陽性者と最後に会った日 … 令和 年 月 日

感染可能期間中に会った

いいえ

感染する可能性は低いです

はい

いいえ

感染可能期間中に以下の接触をしたか確認しましょう。

ひとつでも当てはまると「感染の可能性」があります。

- 感染者又はお互いにマスクなしで、手が触れる距離で15分以上会話した
(マスクを正しく着用していない場合を含む)
- 食事やおやつを会話しながら一緒に食べた
- 換気の悪い場所(喫煙所や休憩室等)で15分以上一緒に過ごした

はい

あなたは感染の可能性が 있습니다

陽性者と最後に会った日から10日間は、健康観察を行ってください。
検査を受けて陰性であったとしても、7日間の外出自粛をお願いします。

- ✓ 1日2回、体温を測り健康状態を確認
 - ✓ 仕事を含めた不要不急の外出は控えること
 - ✓ 他の人との接触をしないようにすること
- 健康観察終了日 令和 年 月 日

● 症状がある方はすぐに受診をしてください

まずは、かかりつけ医にご相談ください。受診する際には、「陽性者と接触があった」ことを伝えてください。受診にかかる費用は受診する医療機関にご確認ください。

※かかりつけ医がない場合は、下記にご相談ください。

静岡市発熱等受診相談センター(054-249-2221) 夜間は、緊急受診が必要な場合のみ

● 症状のない方は

原則、陽性者と最後に会った日から7日間自宅待機をしていただき、毎日体温を測り、健康観察をお願いします。